

(様式第2号)

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 6年 1月 25日  
住 所 さいたま市岩槻区裏慈恩寺854-5  
県内企業等の名称 株式会社ニイガタ精密  
代表者役職氏名 代表取締役 本田 敦弘

株式会社ニイガタ精密 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた  
取組方針を下記のとおり宣言します。

### 記

#### SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「金型製作を柱に「ものづくり」で豊かな社会形成に貢献する。」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を示すものであり、社員一人一人が誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	環境保護の観点から、社用車を環境配慮型車両に入れ替える。 <(現状値)2022年の数値> ①環境配慮型車両:3台/7台 ②平均燃費:11km/L	<2030年に向けた指標> ①6台 ②18km/L <取組開始3年後に向けた指標> ①4台 ②14km/L
社会	事業所周辺の清掃活動を行う。また、地域の若者たちに対する工場見学の受入を行う。 <(現状値)2022年の数値> ①美化活動実施回数:2回/年・延べ32人 ②工場見学:2回/年	<2030年に向けた指標> ①4回/年・延べ64人 ②4回/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①3回/年・延べ48人 ②3回/年
経済	女性雇用を積極的に進め、多様な人材が活躍できる職場作りを推進する。 <(現状値)2022年の数値> 女性雇用人数:2人/24人	<2030年に向けた指標> 5人 <取組開始3年後に向けた指標> 3人

#### 【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、可能な限り現時点での数値を御記入ください。